

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	交通安全兼防災車両購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茅部郡鹿部町		
交付金事業実施場所	鹿部町字宮浜 鹿部町役場			
交付金事業の概要	当町が保有する交通安全兼防災車両は平成8年の購入から19年が経過しており、老朽化による故障等が多発し維持管理費が増加していることから、当該車両を更新した。			
総事業費	4,201,200 円	交付金充当額	4,200,000 円	
		うち文部科学省分	0 円	
		うち経済産業省分	4,200,000 円	
交付金事業の成果及び評価	当該車両は更新後、交通安全啓発時には広報車両、災害時等には災害現場等のパトロール車両として使用するものである。更新後、これまで大きな災害が発生していないことから災害現場等で使用する機会はなかったが、防災活動の一環として防災行政無線戸別受信機の設置・交換用務及び駒ヶ岳火山防災会議協議会に係る用務等で12回利用している。より一層の交通安全普及活動の実施と災害時等における迅速な対応が可能な環境を整備できたことから、当該車両の更新により、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進につながっているものと評価する。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	売買	指名競争入札	函館トヨタ自動車株式会社	4,201,200 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 充当しない				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特になし	

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数位を用いて記載すること。
(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
(5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見直し等について記載すること。

II 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿部会館石油暖房機購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茅部郡鹿部町		
交付金事業実施場所	茅部郡鹿部町字鹿部 鹿部会館			
交付金事業の概要	地域会館（鹿部会館）の石油暖房機を、老朽化に伴い更新した。			
総事業費	250,560 円	交付金充当額	200,000	円
		うち文部科学省分	0	円
		うち経済産業省分	200,000	円
交付金事業の成果及び評価	地域会館（鹿部会館）の石油暖房機を更新したことで、選挙時や災害時等に利用される当施設を安心して利用できるようになった。また、事業完了後からこれまで44名に利用されるなど、施設の環境を整備したことにより町民活動機会の創出につながったものと評価する。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	石油暖房機の購入	指名競争入札	(有) 清水石油	250,560 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 特になし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方 充当しない				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特になし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数位を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見直し等について記載すること。